

# 事業報告書

1 支援団体名	縫ノ池湧水会
2 事業名称	縫ノ池湧水の保全と地域活性化事業
3 実施日時	平成24年4月1日 ～ 平成25年3月31日
4 実施場所	佐賀県杵島郡白石町大字湯崎地内 縫ノ池
5 事業目的、内容及びその効果	<p>(事業実施状況・内容) *できるだけ詳細に</p> <p>40年ぶりに復活した湧水を守り、自然環境の保全や地域活性化に向けた活動を地区内の子供から大人まで全員参加で実施している。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・環境整備事業</li> </ul> <p>湧水会やボランティア参加での池清掃や花いっぱい運動で縫ノ池を飾る</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・広報活動</li> </ul> <p>水環境団体の会議や発表会に参加して活動の紹介を行う</p> <p>会員向けの湧水会だよりで活動報告、水質検査を掲示板で公表</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の人達との交流活動</li> </ul> <p>湧水を使った茶会、子供たちを対象にした釣大会や池内の生き物調査</p> <p>池の周りにキャンドルを並べて水面に映る灯りで水環境の保全を考える</p>
	<p>(事業実施効果)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地区全員が会員の湧水会活動は活動の継続により、多くの人達の参加で地域の人達との交流ができ、地域活性化に向けた効果が表れている。</li> <li>・地域の子供たちを対象とした活動で縫ノ池の歴史や水辺での体験学習が出来ており環境への意識が向上し、青少年の健全育成に役立っている。</li> <li>・活動を続けることで、水の大切さ、自然環境の保全、歴史文化や故郷を大事にする心、地域コミュニティーの形成などの意識が向上している。</li> <li>・佐賀県遺産の認定や新聞報道で自然景観と湧水を求めて訪れる人が多い。</li> <li>・湧水復活は地下水を地表水に転換した表れで公共事業の必要性を説明</li> </ul>
6 参加内訳	<p>総人数 約800名 (水汲み者は約150名/日)</p>
	<p>(1) 主催者参加 20名</p>
	<p>(2) 日本人参加 ((1)を除く) 800名</p>
	<p>(3) 外国人参加 ((1)を除く) 名</p>
7 今後の方針	<p>活動を継続することが地域の活性化につながるので、今後も湧水を守り自然環境の保全や年間を通してイベントの開催を実施していきます、特に次世代を担う子供たちが多く参加するように水辺体験学習を取り入れ、水の大切さや生き物を大事にすることを教えていきます。イベント時や湧水を求めて町内外からの参加者が増えており今後も参加者との交流を図ります</p>

1000個のキャンドルを池の周りに並べ池に映る灯りで水環境の保全を考えました



地域の子供たちを呼んで釣り大会、毎年約150名の参加があります。



地域の人達との交流を目的とした湧水を使った茶会の開催、町内外から約200人が訪れる



縫ノ池の生き物調査、湧水復活と同時に生き物も戻って来ました、17種類の生き物を確認



子供たちによる花いっぱい運動、プランターに花を植えて水汲み場や神社参道を飾ります



池内の清掃作業、環境整備事業の一環で子供から大人まで参加して作業を行う

